

「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

岐阜県地域セミナー 報告書

2019（令和元）年6月14日（金）に、「スポーツ庁 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」岐阜県地域セミナーが開催されました。当日は、今年度の推進校の先生方11名に参加いただき、下記の要領で行われました。

【開催概要】

日時：2019（令和元）年6月14日（金）14時00分～16時20分

会場：OKB ふれあい会館 第2棟7階

主催：岐阜県教育委員会事務局、早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター

参加者：11名

プログラム：

14:00～14:05 開会挨拶

岐阜県教育委員会 体育健康課
教育主管 見山 政克 氏

14:05～14:25 事業概要の紹介

早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター
副センター長 深見 英一郎 氏
研究員 岡田 悠佑 氏

14:25～15:05 岐阜県におけるオリンピック・パラリンピック教育について

岐阜県教育委員会 体育健康課 学校体育係
課長補佐 岩見 光洋 氏

15:00～15:10 休憩

15:05～15:15 学校におけるオリンピック・パラリンピック教育の指導方法について

早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター
研究員 岡田 悠佑 氏

15:15～15:25 グループワーク

15:25～15:35 諸連絡

開会行事では、岐阜県教育委員会の見山氏より挨拶がありました。岐阜県では、社会に貢献できる人材の育成を目標としており、その目標を達成するための取組みとしてオリンピック・パラリンピック教育への期待を述べていただきました。

次に、早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センターの深見副センター長と岡田研究員より、推進校の先生方への挨拶と事業概要の説明がありました。深見副センター長からは、本事業に参画して3年目の岐阜県では、毎年、他地域で参考になる実践が行われていることから、今年度も無理のない範囲で積極的に取り組んでいただきたい、と激励の言葉が述べられました。さらに、岡田研究員からは、事業概要の説明が行

われました。本年度で4年目を迎える本事業を通して、ほぼ全ての県及び政令市においてオリンピック・パラリンピック教育が行われている現状が報告されました。

次に、岐阜県教育委員会の岩見氏より、岐阜県におけるオリンピック・パラリンピック教育の取り組みについて紹介がありました。岩見氏からは、岐阜県の児童・生徒のオリンピック・パラリンピックに対する意識調査の結果を元に岐阜県の実態を示したうえで、無理のない範囲で地域の環境・資源を活用した岐阜県独自のオリンピック・パラリンピック教育の実践の実現を目指してほしい、と岐阜県の方角性を示されました。さらに、オリンピック・パラリンピック教育を推進校で展開するうえで、校内の実行委員会を設置し実践内容の計画・実践・報告書の作成を分担して推進していくことの重要性についても説明がありました。



見山氏の挨拶



岡田研究員の講義



岩見氏の講義

休憩の後、岡田研究員による学校におけるオリンピック・パラリンピック教育の実践方法についての説明が行われました。実践事例では、校種ごとに分けて、体育・保健体育科と関連づけた実践やそれ以外の教科と関連づけた実践、さらには特別活動等と関連づけた実践等、様々なオリンピック・パラリンピック教育の実践方法について紹介されました。また、「オリンピック・パラリンピック教育指導参考資料」（スポーツ庁）や「I'mPOSSIBLE」（JPC、パラリンピックサポートセンター）等のオリンピック・パラリンピック教育用教材やパラリンピアンのパラスポーツへの想いや考えを描いた「WHO I AM」等の映像資料も紹介されました。さらに、今年度から推進校の児童・生徒を対象としたアンケート調査を実施するというところで、実施方法についての説明も行われました。

最後に、校種ごとに分かれて、グループワークが行われました。各推進校の実施計画や課題等を紹介していただいたうえで、事業を推進していくための方向性について話し合いが行われました。



グループワークの様子①



グループワークの様子②